

教育委員会会議 定例会

令和2年1月8日

提出議案綴

山梨県教育委員会

1 議 案

な し

2 報 告 事 項

(10) 初任者研修の弾力的実施について

3 その他報告

(28) 令和2年度「山梨県学校教育指導重点」について

(29) 令和元年度中学校卒業予定者第2次進路希望調査結果の概要について

(30) 令和2年度山梨県公立高等学校全日制課程における再募集の検査方法について

(31) 令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について

件名	内容
初任者研修の弾力的実施について	
経緯	<p>○初任者研修（教育公務員特例法第23条に基づく法定研修）の弾力的実施について</p> <p>1 校内研修の実施時間及び校外研修の実施日数の弾力的設定 各地域における初任者研修を含めた若手教員に対する研修全体の実施状況等を踏まえ、初任者研修の校内研修の実施時間及び校外研修の実施日数を弾力的に設定することが考えられること。</p> <p>2 教職大学院修了者等に対する個別的対応 (1) 教職大学院修了者について、当該教職大学院における学修の成果を踏まえ、初任者研修の実施に当たり、一般の初任者が受ける内容の一部を実施しない、又は一般の初任者が受ける内容よりも高度な研修を実施するなどの対応が考えられること。 (2) 採用前に臨時的に任用された講師等としての勤務経験を有する者について、当該講師等としての勤務期間において受けた研修等の成果を踏まえ、初任者研修の実施に当たり、一般の初任者が受ける内容の一部を実施しないなどの対応が考えられること。 (「初任者研修の弾力的実施について（通知）」一部抜粋 文部科学省 平成30年6月26日)</p> <p>○第2回山梨県教員育成協議会（令和元年11月22日）にて協議。</p>
内容	<p>○初任者研修の弾力的実施について</p> <p>1 校内研修の実施時間及び校外研修の実施日数の弾力的設定 (1) 学校における日々の実践による研修指導（OJT）の充実のため、校内研修時間及び校外研修日数を弾力的に設定。 ・校内研修時間数 300時間以上 ⇒ <u>240時間以上</u> ・校外研修日数 21日 ⇒ <u>19日</u> (2) 「サッフアモア研修」の新設 ・「やまなし教員等育成指標」第1ステージにて、学び続ける教員の育成が狙い。 ・採用2年目から6年目の5年間に、自分で設定するテーマに沿って教育センターの希望研修を1.5日分（0.5日×3回）受講し、研修成果を5年経験者研修（必修研修）にて発表。</p> <p>2 教職大学院修了者等に対する個別的対応 (1) 教職大学院修了者に対する一部受講免除 ・校内研修時間 300時間以上 ⇒ (240時間以上) ⇒ <u>180時間以上</u> ・校外研修日数 21日 ⇒ (19日) ⇒ <u>15日</u> (2) 臨時的任用教職員等経験者に対する一部受講免除 ・校内研修時間 300時間以上 ⇒ (240時間以上) ⇒ <u>120時間以上</u> ・校外研修日数 21日 ⇒ (19日) ⇒ <u>13日</u> ※「臨時的任用教職員の初任者研修一部受講免除」に係る「免除対象者」の扱い 直近の5年間（採用年3/31現在）において、山梨県の公立学校の小・中・高・特別支援学校の臨時的任用教職員（期間採用教員・代替教員）として、採用と同じ校種において通算3年以上の勤務経験がある者を一部免除の対象とする。期間の計算にあっては、358日以上を1年とする。</p>

<p>件名</p>	<p>令和2年度「山梨県学校教育指導重点」について</p>
<p>経緯</p>	<p>1. 県の教育施策の経緯(平成21年度以降)</p> <p>①平成21年度～25年度 「やまなしの教育振興プラン」 基本理念「ふるさとを愛し、世界に通じる人づくり」</p> <p>②平成26年度～30年度 「新やまなしの教育振興プラン」 基本理念「未来を拓く『やまなし』人づくり」</p> <p>③平成27年度～30年度 「やまなし教育大綱」</p> <p>④令和元年度～5年度 「山梨県教育大綱」:総合教育会議において知事と教育委員会が協議し、知事が策定。幼児教育の充実や教育のための環境改善、公立小中学校における少人数教育等について、知事部局と教育委員会が意思の疎通を図り、施策に取り組む。 その方針については、「山梨県教育振興基本計画」を位置づける。 基本理念「学び続け 共に生き 未来を拓く やまなしの人づくり」</p> <p>2. 「山梨県学校教育指導重点」について 「山梨県学校教育指導重点(以降「指導重点」)」は、県の教育施策に基づいて、各学校が年度ごとに取り組むべき指導重点を示してきた。</p>
<p>作成</p>	<p>1. 目的 ①「山梨県教育振興基本計画(以降「基本計画」)」に示された基本方針に基づき、令和2年度に各学校が取り組むべき指導重点を示す。</p> <p>2. 内容 ①各校種ごとに、指導重点を具体的に示す。 ②指導重点を実現するために、具体的な取組を例示する。 ③各課共通版(幼・小・中・高・特支学校、全校種共通)とする。</p> <p>3. 取組状況の確認 ①「基本計画」1年目の令和元年度の「指導重点」を踏襲し、取組状況についてアンケート等で検証し、作成に繋げる。</p> <p>4. 装丁 ①A3版、3つ折りとする。</p>
<p>活用</p>	<p>1. 高等学校・特別支援学校校長研究協議会及び、義務教育課「令和2年度指導重点」説明会を通じて学校に周知し、令和2年度、各学校において活用する。</p>

件名 令和元年度中学校卒業予定者の第2次進路希望調査結果の概要について

- 経緯
- 1 調査基準日 令和元年12月20日
 2 調査対象者 7,319人
 ※ 県内の中学校87校(国立1、公立81、私立5)の第3学年に在籍する全生徒(特別支援学校中等部は含まない。)
 3 調査目的 毎年度2回(基準日①9/20 ②12/20)実施することにより、卒業後の進路希望状況を把握し、進路指導等の資料とする。

1 総括表及び進学希望者

区分	希望者数	希望率	前年同期	
			希望者数	希望率
進学希望者	7,251人	99.07%	7,483人	99.01%
(全日制高校・高専)	(6,853人)	(93.63%)	(7,132人)	(94.36%)
内 [県内公立高校]	[5,631人]	[76.94%]	[5,903人]	[78.10%]
内 [県内私立高校]	[1,066人]	[14.56%]	[1,046人]	[13.84%]
内 [県外高校・高専]	[156人]	[2.13%]	[183人]	[2.42%]
(定時制・通信制高校)	(337人)	(4.61%)	(289人)	(3.82%)
(特別支援学校)	(61人)	(0.83%)	(62人)	(0.82%)
就職希望者	28人	0.38%	28人	0.37%
その他(各種学校等)	40人	0.55%	47人	0.62%
合計	7,319人	100.00%	7,558人	100.00%

- 希望率は四捨五入のため、構成比の計は一致しないことがある。
 ○調査対象者(7,319人)は、前年同期に比べ239人少ない。
 ○全日制高校等希望者は、前年同期に比べ279人少なく、希望率は0.73ポイント低い。
 ○県内公立高校希望者は、前年同期に比べ272人少なく、希望率は1.16ポイント低い。
 ○県内私立高校希望者は、前年同期に比べ20人多く、希望率は0.72ポイント高い。
 ○県外高校・高専希望者は、前年同期に比べ27人少なく、希望率は0.29ポイント低い。
 ○定時制・通信制高校希望者は、前年同期に比べ48人多く、希望率は0.79ポイント高い。

2 就職希望者

区分	希望者数	希望率	前年同期	
			希望者数	希望率
県内就職希望者	23人	0.31%	28人	0.37%
県外就職希望者	5人	0.07%	0人	0.00%
計	28人	0.38%	28人	0.37%

- 合計は、前年同期と同じ人数で、希望率は0.01ポイント高い。

3 その他(専修学校・各種学校、家事手伝い、進路未定、病気療養中など)

区分	希望者数	希望率	前年同期	
			希望者数	希望率
専修学校・各種学校	17人	0.23%	20人	0.26%
無業(家事手伝い等)	8人	0.11%	18人	0.24%
不詳(未定・病気療養中等)	15人	0.20%	9人	0.12%
計	40人	0.55%	47人	0.62%

- 合計は、前年同期に比べ7人少なく、希望率は0.07ポイント低い。

令和元年度中学校卒業予定者の第2次進路希望調査(令和元年12月20日基準日)

全日制公立高等学校希望者

区 分	学校名	学科(コース)名	令和2年度 定 員 (A)	入学希望者数			倍率 (B)/(A)	前年同期 倍 率	前期募集 人 (C)	前期募集希望者数			倍率 (D)/(C)	前年同期 倍 率
				男	女	計 (B)				男	女	計 (D)		
北 社		普 通	80	33	42	75	0.94	1.09	24	9	15	24	1.00	1.07
		内 理数コース	25	7	11	18	0.72	0.83	7	1	4	5	0.71	0.78
			数 コースのみ	-	-	2	2	-	-	-	0	2	2	-
		総合学科	110	39	72	111	1.01	1.12	44	15	32	47	1.07	1.00
		計	190	72	114	186	0.98	1.10	68	24	47	71	1.04	1.03
韭 崎		普 通	200	121	116	237	1.19	1.13	60	41	50	91	1.52	1.17
		文 理	30	26	8	34	1.13	1.20	9	7	4	11	1.22	0.92
		計	230	147	124	271	1.18	1.14	69	48	54	102	1.48	1.13
韭崎工業	工 業(一括募集)	160	170	21	191	1.19	0.99	56	65	12	77	1.38	0.93	
甲府第一		普 通	180	115	135	250	1.39	1.15	18	14	12	26	1.44	1.25
		探 究	70	25	35	60	0.86	1.03	17	7	15	22	1.29	1.29
		計	250	140	170	310	1.24	1.12	35	21	27	48	1.37	1.27
甲府西	普 通	220	120	128	248	1.13	1.19	66	35	40	75	1.14	1.47	
甲府南		普 通	200	115	105	220	1.10	0.77	20	12	12	24	1.20	1.86
		理 数	40	28	26	54	1.35	1.93	12	10	11	21	1.75	1.58
		計	240	143	131	274	1.14	0.95	32	22	23	45	1.41	1.76
甲府東		普 通	240	150	165	315	1.31	1.24	24	16	13	29	1.21	1.92
		内 理数コース	40	43	18	61	1.53	1.38	4	2	2	4	1.00	1.50
			数 コースのみ	-	6	4	10	-	-	-	2	2	4	-
甲府工業		機 械	80	63	5	68	0.85	0.85	40	34	1	35	0.88	1.13
		電 気	80	65	3	68	0.85	1.08	40	32	1	33	0.83	1.22
		建 築	40	22	12	34	0.85	1.60	20	9	9	18	0.90	2.15
		土 木	40	31	5	36	0.90	0.95	20	17	4	21	1.05	1.15
		電 子	40	48	3	51	1.28	1.10	20	23	2	25	1.25	1.00
		計	280	229	28	257	0.92	1.07	140	115	17	132	0.94	1.28
甲府城西	総合学科	250	96	144	240	0.96	1.33	100	50	60	110	1.10	1.39	
甲府昭和	普 通	240	130	164	294	1.23	1.36	36	18	30	48	1.33	1.36	
農 林		システム園芸	30	15	11	26	0.87	0.90	15	7	3	10	0.67	0.80
		森林科学	30	15	4	19	0.63	1.00	15	3	1	4	0.27	1.00
		環境土木	30	26	1	27	0.90	1.07	15	5	0	5	0.33	1.20
		造園緑地	30	13	10	23	0.77	0.73	15	5	5	10	0.67	0.60
		食品科学	30	13	16	29	0.97	1.07	15	6	8	14	0.93	0.93
		計	150	82	42	124	0.83	0.95	75	26	17	43	0.57	0.91
巨 摩		普 通	200	81	86	167	0.84	0.87	80	35	48	83	1.04	1.02
		内 理数創造コース	40	25	8	33	0.83	0.98	16	6	4	10	0.63	0.75
			数 コースのみ	-	2	1	3	-	-	-	3	2	5	-
白 根	普 通	130	65	70	135	1.04	1.02	52	42	17	59	1.13	1.10	
青 洲		普 通	140	81	85	166	1.19	1.04	56	21	25	46	0.82	1.13
		工 業(一括募集)★	60	60	4	64	1.07	0.50	24	24	0	24	1.00	2.00
		商 業(一括募集)★	75	16	94	110	1.47	1.25	30	7	33	40	1.33	1.53
		計	275	157	183	340	1.24	0.98	110	52	58	110	1.00	1.32
身 延	総合学科	80	38	19	57	0.71	1.04	40	15	5	20	0.50	0.90	

区 分	学校名	学科(コース)名	令和2年度 定 員 (A)	入学希望者数			倍率 (B)/(A)	前年同期 倍 率	前期募集 人 員 (C)	前期募集希望者数			倍率 (D)/(C)	前年同期 倍 率
				男	女	計 (B)				男	女	計 (D)		
笛 吹	普通		120	44	48	92	0.77	0.91	36	19	7	26	0.72	1.58
	食品化学		30	9	11	20	0.67	1.50	15	5	4	9	0.60	1.80
	果樹園芸		30	22	11	33	1.10	1.23	15	11	5	16	1.07	1.33
	総合学科		90	52	54	106	1.18	1.09	45	29	29	58	1.29	1.40
	計		270	127	124	251	0.93	1.07	111	64	45	109	0.98	1.50
日 川	普通		220	123	99	222	1.01	1.18	77	56	27	83	1.08	1.47
山 梨	普通		150	64	90	154	1.03	0.93	45	16	21	37	0.82	1.20
塩 山	普通		80	28	26	54	0.68	0.66	24	9	14	23	0.96	0.96
	内 英数コース		25	0	3	3	0.12	0.13	7	0	2	2	0.29	0.22
	数 コースのみ		-	0	1	1	-	-	-	0	1	1	-	-
	商 業(一括募集)		50	14	16	30	0.60	0.33	15	5	7	12	0.80	0.44
	計		130	42	42	84	0.65	0.53	39	14	21	35	0.90	0.76
都 留	普通		200	88	90	178	0.89	0.99	40	15	23	38	0.95	0.89
上野原	総合学科		120	37	48	85	0.71	0.71	24	2	14	16	0.67	0.69
都留興譲館	普通		100	32	50	82	0.82	0.71	30	5	11	16	0.53	0.37
	英語理数		25	10	16	26	1.04	1.12	7	3	3	6	0.86	1.14
	工 業(一括募集)		100	63	11	74	0.74	0.58	35	16	1	17	0.49	0.52
	計		225	105	77	182	0.81	0.69	72	24	15	39	0.54	0.52
吉 田	普通		200	121	110	231	1.16	1.02	40	23	27	50	1.25	1.27
	理 数		40	28	27	55	1.38	1.10	6	5	7	12	2.00	2.17
	計		240	149	137	286	1.19	1.03	46	28	34	62	1.35	1.38
富士北稜	総合学科		260	96	125	221	0.85	0.95	91	31	37	68	0.75	0.95
富士河口湖	普通		180	87	88	175	0.97	1.02	54	23	27	50	0.93	1.09
	商 業		165	71	145	216	1.31	1.28	82	36	71	107	1.30	1.35
甲府商業	情報処理		95	40	44	84	0.88	1.01	47	17	18	35	0.74	1.04
	計		260	111	189	300	1.15	1.18	129	53	89	142	1.10	1.24
26校計			5,390	2,849	2,698	5,547	1.03	1.04	1,711	910	821	1,731	1.01	1.18
甲 陵	普通		80	46	38	84	1.05	1.04	48	26	18	44	-	-
県 内 公 立 計			5,470	2,895	2,736	5,631	1.03	1.04						
県 外 公 立 計			-	24	18	42	-	(48)						

- ※ 「前年同期倍率」欄は、昨年度の第2次進路希望調査における倍率であり、「青洲」、「26校計」及び「県内公立計」は前年度の増穂商業高校、市川高校及び峡南高校の実績を用いて記載している。
- ※ 「倍率」及び「前年同期倍率」については、小数点以下第三位を四捨五入
- ※ 「前年同期倍率」欄の()は、前年同期の入学希望者数
- ※ 「内数」欄の「〇〇コース」は、普通科のうち同コースを希望した者の数、「コースのみ」欄は、この「〇〇コース」希望者のうち、コース指定に漏れた場合に当該高校の普通科を希望しない者の数
- ※ 韮崎工業高校は、全学科(電子機械科・電気科・情報技術科・環境化学科・システム工学科・制御工学科)を一括して募集
- ※ 塩山高校は、商業科二学科(商業科・情報ビジネス科)を一括して募集
- ※ 都留興譲館高校は、工業科四学科(機械工学科・電子工学科・制御工学科・環境工学科)を一括して募集
- ※ 甲陵高校は、県立高校(甲府商業を含む)とは異なる独自方式による入試を実施する。また、同校の入学希望者数には甲陵中学校の生徒(内進生)を含み、前期募集希望者数には含まない。なお、同校の前期募集人員には県外からの募集を含むため、前期募集における倍率及び前年同期倍率は算出しない。
- ★ 青洲高校は、工業二学科(機械工学科、土木工学科)、商業二学科(ビジネス探究科、ビジネス情報科)を一括して募集

私立高等学校希望者

区 分		令和2年度 募集人員	希 望 者 数			倍 率	前年同期 倍 率
学 校 名	学 科 名		男	女	計		
山梨英和	普 通	120	-	78	78	0.65	0.71
身 延 山	普 通	40	6	6	12	0.30	0.30
甲斐清和	普 通	260	50	75	125	0.48	0.45
	音 楽	20	3	7	10	0.50	0.45
	計	280	53	82	135	0.48	0.45
駿台甲府	普 通	270	159	88	247	0.91	1.01
	美術デザイン	40	13	20	33	0.83	0.78
	計	310	172	108	280	0.90	0.98
山梨学院	普 通	360	91	105	196	0.54	0.52
東海大学付属甲府	普 通	300	63	66	129	0.43	0.29
日本航空	普 通	200	15	16	31	0.16	0.18
	航 空	40	3	0	3	0.08	0.20
	計	240	18	16	34	0.14	0.18
日本大学明誠	普 通	320	14	7	21	0.07	0.09
帝京第三	普 通	150	15	28	43	0.29	0.38
富士学苑	普 通	150	67	52	119	0.79	0.65
自然学園	普 通	28	14	5	19	0.68	0.71
県 内 私 立 計		2,298	513	553	1,066	0.46	0.46
県 外 私 立		-	50	44	94	-	(117)

※「倍率」及び「前年同期倍率」については、小数点以下第三位を四捨五入

※前年同期倍率欄の()は、前年同期の希望者数

定時制公立高等学校希望者

区 分		令和2年度 定 員	希 望 者 数			倍 率	前年同期 倍 率	
学 校 名	学 科 名		男	女	計			
韮 崎	普 通	40	5	10	15	0.38	0.43	
甲府工業	工 業(一括募集)	120	9	1	10	0.08	0.10	
巨 摩	普 通	40	6	1	7	0.18	0.15	
山 梨	普 通	40	0	0	0	0.00	0.13	
都 留	普 通	40	2	1	3	0.08	0.05	
中央	昼間	午前部 普 通	60	11	20	31	0.52	0.47
		午後部 普 通	60	8	15	23	0.38	0.88
		情報経理	40	5	4	9	0.23	0.25
		計	160	24	39	63	0.39	0.57
	夜間	午前部 普 通	20	9	4	13	0.65	0.25
		情報経理	20	1	0	1	0.05	0.10
計		40	10	4	14	0.35	0.18	
	計	200	34	43	77	0.39	0.49	
ひばりが丘	昼間	普 通	30	10	9	19	0.63	0.47
		情報経理	30	1	4	5	0.17	0.13
		計	60	11	13	24	0.40	0.30
	夜間 普 通	30	2	2	4	0.13	0.03	
	計	90	13	15	28	0.31	0.21	
県 内 定 時 制 計		570	69	71	140	0.25	0.28	
県 外 定 時 制 計		-	2	0	2	-	(3)	

※「倍率」及び「前年同期倍率」については、小数点以下第三位を四捨五入

※前年同期倍率欄の()は、前年同期の希望者数

※甲府工業高校は、全学科(機械科・電気科・建築科)を一括して募集

通信制高等学校希望者

区 分		令和2年度 定 員	希 望 者 数			倍 率	前年同期 倍 率
			男	女	計		
中 央 通 信 制		200	6	7	13	0.07	0.10
県立中央高校以外の通信制		-	96	86	182	-	-
通 信 制 計		-	102	93	195	-	(127)

※前年同期倍率欄の()は、前年同期の希望者数

※通信制は平成29年度より中央高校とそれ以外の通信制高校に分離

特別支援学校希望者

学 校 名	学 科	男	女	計	前年同期
盲学校	普通科	0	0	0	0
	保健医療科	0	0	0	0
ろう学校	普通科	0	0	0	0
甲府支援学校	普通科	0	0	0	1
あけぼの支援学校	普通科	0	0	0	1
わかば支援学校	普通科	6	9	15	16
やまびこ支援学校	普通科	0	1	1	5
ふじざくら支援学校	普通科	6	0	6	2
かえで支援学校	普通科	5	2	7	9
桃花台学園	産業技術科	23	8	31	27
山梨大学附属特別支援学校	普通科	0	0	0	1
県内特別支援学校計		40	20	60	62
県外特別支援学校計		0	1	1	0
合 計		40	21	61	62

入学希望者数における第2希望の状況

学校名	第2希望学科	男	女	計	前年同期
北 社	普 通	7	17	24	41
	総合学科	8	16	24	64
韭 崎	普 通	20	5	25	27
	文 理	10	4	14	11
甲府第一	普 通	17	30	47	49
	探 究	4	3	7	6
甲府南	普 通	19	18	37	59
	理 数	3	1	4	2
青 洲	普 通	4	7	11	-
	工業(一括募集)	13	13	26	-
	商業(一括募集)	15	23	38	-
笛 吹	普 通	23	17	40	30
	総合学科	15	22	37	37
都留興讓館	普 通	12	16	28	32
	英語理数	1	1	2	3
	工業(一括募集)	15	17	32	32
吉 田	普 通	27	24	51	37
	理 数	1	0	1	4
合 計		214	234	448	434

全日制高等学校学科別進学希望者数 [県内 公立・私立]

学科名	今回		本年度第1次調査		前年同期	
	希望者	構成比	希望者	構成比	希望者	構成比
普通科	4,399	65.69	4,455	65.68	4,423	63.65
理数科	109	1.63	113	1.67	121	1.74
英語科	-	-	-	-	30	0.43
文理科	34	0.51	44	0.65	36	0.52
英語理数科	26	0.39	16	0.24	28	0.40
探究科	60	0.90	80	1.18	72	1.04
総合学科	820	12.24	900	13.27	975	14.03
美術デザイン	33	0.49	25	0.37	31	0.45
音楽科	10	0.15	10	0.15	9	0.13
航空科	3	0.04	2	0.03	8	0.12
農業科	177	2.64	190	2.80	225	3.24
工業科	586	8.75	560	8.26	563	8.10
商業科	440	6.57	388	5.72	428	6.16
計	6,697	100.00	6,783	100.00	6,949	100.00

※四捨五入のため、計は一致しないことがある。

全日制高等学校学科別進学希望者数 [県内公立]

学科名	入学希望者数						前期募集希望者数					
	今回		本年度第1次調査		前年同期		今回		本年度第1次調査		前年同期	
	希望者	構成比	希望者	構成比	希望者	構成比	希望者	構成比	希望者	構成比	希望者	構成比
普通科	2,481	44.06	2,779	45.61	2,604	44.11	586	33.01	836	37.67	730	35.21
普通科(単位制)	898	15.95	1,023	16.79	821	13.91	286	16.11	396	17.85	286	13.80
理数科	109	1.94	113	1.85	121	2.05	33	1.86	42	1.89	32	1.54
英語科	-	-	-	-	30	0.51	-	-	-	-	13	0.63
文理科	34	0.60	44	0.72	36	0.61	11	0.62	15	0.68	11	0.53
英語理数科	26	0.46	16	0.26	28	0.47	6	0.34	5	0.23	8	0.39
探究科	60	1.07	80	1.31	72	1.22	22	1.24	37	1.67	22	1.06
総合学科	820	14.56	900	14.77	975	16.52	319	17.97	366	16.49	374	18.04
農業科	177	3.14	190	3.12	225	3.81	68	3.83	66	2.97	115	5.55
工業科	586	10.41	560	9.19	563	9.54	250	14.08	268	12.08	265	12.78
商業科	440	7.81	388	6.37	428	7.25	194	10.93	188	8.47	217	10.47
計	5,631	100.00	6,093	100.00	5,903	100.00	1,775	100.00	2,219	100.00	2,073	100.00

※四捨五入のため、計は一致しないことがある。

※前期募集希望者数の希望者及び構成比については、今回及び前年同期ともに甲陵高校に甲陵中学から進学を希望する生徒(内進生)を除いて算出した数である。

全日制高等学校における進学希望の高い学科 [県内公立]

入学希望						前期募集											
今回			本年度第1次調査			前年同期			今回			本年度第1次調査			前年同期		
学校名	学科名	倍率	学校名	学科名	倍率	学校名	学科名	倍率	学校名	学科名	倍率	学校名	学科名	倍率	学校名	学科名	倍率
青洲	商業(一括募集)	1.47	甲府第一	普通	1.69	甲府南	理数	1.93	吉田	理数	2.00	甲府第一	普通	4.15	吉田	理数	2.17
甲府第一	普通	1.39	甲府工業	電子	1.68	甲府工業	建築	1.60	甲府南	理数	1.75	甲府東	普通	3.54	甲府工業	建築	2.15
吉田	理数	1.38	農林	食品科学	1.67	笛吹	食品化学	1.50	韭崎	普通	1.52	甲府南	普通	2.95	峡南	工業(一括募集)	2.00
甲府南	理数	1.35	甲府東	普通	1.65	甲府昭和	普通	1.36	甲府第一	普通	1.44	甲府昭和	普通	2.75	甲府東	普通	1.92
甲府東	普通	1.31	甲府昭和	普通	1.49	甲府城西	総合学科	1.33	韭崎工業(一括募集)	工業	1.38	甲府南	理数	2.42	甲府南	普通	1.86
甲府商業	商業	1.31															

件名

令和2年度山梨県公立高等学校全日制課程における再募集の検査方法について
(甲陵高校を除く。)

経緯

「令和2年度山梨県公立高等学校入学者選抜実施要項」において、「後期募集の結果、高等学校において、入学許可予定者が学科の募集定員に満たない場合は、再募集を実施する。」こととしている。

○ 経緯

受検機会の複数化及び高校の定員割れ解消のため、平成6年度入試から導入。

<令和2年度山梨県公立高等学校入学者選抜実施要項から>

○ 出願資格

全日制課程における後期募集又は定時制の課程における入学者選抜の学力検査受検者（病気等やむを得ない理由により学力検査を受検することができなかつたと志願先高等学校長が認める者を含む。）で、出願時に、県内の公・私立のいずれの高等学校にも合格していない者とする。

○ 検査

- (1) 面接のほか、作文又は学力検査を行う。
- (2) 作文又は学力検査の実施方法は、志願先高等学校長が定め、別途発表する。

○ 選抜方法

全日制の課程における後期募集又は定時制の課程における入学者選抜の学力検査の成績及び調査書の記録と併せて、再募集に当たって実施する面接の結果並びに作文又は新たに行う学力検査の結果を総合判定し、選抜する。

内容

今回、作文又は学力検査について各高等学校長が次のとおり定めたので、公表する。

○ 作文

実施校 25校
時間及び文字数……………別紙のとおり

○ 学力検査

実施校 1校
教科及び時間……………別紙のとおり

内容

令和2年度山梨県公立高等学校全日制課程における再募集の検査方法

学校名	学科名	作文による検査		学力検査		特記事項
		時間	文字数	教科(検査順)	時間	
北杜	普通科、総合学科	45分	600字程度			
韭崎	普通科、文理科	45分	600字程度			
韭崎工業	工業科(一括)	30分	400字程度			
甲府第一	普通科、探究科	60分	600字程度			
甲府西	普通科	45分	600字程度			
甲府南	普通科、理数科	30分	400字程度			
甲府東	普通科	30分	400字程度			
甲府工業	機械科、電気科、電子科、 建築科、土木科	30分	400字程度			
甲府城西	総合学科	30分	400字程度			
甲府昭和	普通科	30分	400字程度			
農林	システム園芸科、森林科学科、 環境土木科、造園緑地科、食品科学科	40分	400字程度			
巨摩	普通科	30分	400字程度			
白根	普通科	30分	400字程度			
青洲	普通科、工業科(一括)、商業科(一括)	50分	600字程度			
身延	総合学科	30分	400字程度			
笛吹	普通科、食品化学科、果樹園芸科、 総合学科	30分	400字程度			
日川	普通科	30分	400字程度			
山梨	普通科	30分	400字程度			
塩山	普通科、商業科(一括)	30分	400字程度			
都留	普通科	30分	400字程度			
上野原	総合学科			国語、数学、英語	各45分	
都留興譲館	普通科、英語理数科、工業科(一括)	50分	600字程度			
吉田	普通科、理数科	30分	400字程度			
富士北稜	総合学科	50分	400字程度			
富士河口湖	普通科	30分	400字程度			
甲府商業	商業科、情報処理科	30分	400字程度			

※学力検査における配点は、各教科100点とする。

※面接は全ての学校で実施する。

件名

令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について

内容

内容

山梨県の調査結果の概要

1 調査の概要

- 対象：小学校、特別支援学校小学部第5学年 中学校、特別支援学校中学部第2学年
- 参加学校数、生徒数：小学校、特別支援学校169校 6,388名
中学校、特別支援学校 86校 6,258名
- 調査事項：実技に関する調査8種目、運動習慣、生活習慣等に関する調査、他

2 体力・運動能力の状況

(1) 体力合計点

※体力合計点とは、50m走やボール投げなどの8種目の測定値を、それぞれ10点満点に変換し、合計した得点

[体力合計点平均値の全国との差]

		全国平均値	本県平均値	全国平均値との差
小学校	男子	53.61(54.21)点	52.91(53.61)点	-0.70(-0.60)
	女子	55.59(55.90)点	54.84(55.40)点	-0.75(-0.50)
中学校	男子	41.69(42.32)点	42.41(43.28)点	+0.72(+0.96)
	女子	50.22(50.61)点	51.08(51.35)点	+0.86(+0.74)

() は前年度の得点

- ・体力合計点は、全国平均値、本県平均値共に前年度の結果を下回った。
- ・本県の小学校は、男女共、全国平均値を下回り、全国平均値との差が前年度よりやや開いた。
- ・本県の中学校は、男女共、4年連続で全国平均値を上回った。

(2) 各種目の状況

①全国平均値との比較 (小学校)

	男子			女子		
	本県平均値	全国平均値との差		本県平均値	全国平均値との差	
握力(kg)	16.28	-0.09(+0.03)	↓	16.03	-0.06(-0.02)	↓
上体起こし(回)	19.74	-0.06(+0.07)	↓	19.03	+0.08(-0.05)	↑
長座体前屈(cm)	32.79	-0.45(-0.51)	↑	36.98	-0.64(-0.57)	↓
反復横とび(回)	42.13	+0.39(+0.43)	↓	40.52	+0.38(+0.46)	↓
20m シャトルラン(回)	46.62	-3.70(-3.44)	↓	36.12	-4.67(-4.25)	↓
50m 走(秒)	9.46	-0.04(-0.01)	↓	9.71	-0.07(-0.01)	↓
立ち幅とび(cm)	150.32	-1.13(-1.40)	↑	144.75	-0.93(-0.61)	↓
ソフトボール投げ(m)	20.76	-0.85(-0.92)	↑	13.69	+0.08(+0.21)	↓

※ は全国平均値以上 () はH30年度の県と全国平均値との差

- ・反復横とびは、男女共に全国平均値を上回った。
- ・前年度より全国平均値との差を改善した種目は、男子3種目、女子1種目であった。
- ・シャトルランは、男女共に全国平均値との差が大きい。
- ・握力、ボール投げは、全国平均値、本県平均値ともに低下傾向である。

②全国平均値との比較 (中学校)

	男子			女子		
	本県平均値	全国平均値との差		本県平均値	全国平均値との差	
握力(kg)	29.37	+0.72(+1.08)	↓	24.19	+0.40(+0.51)	↓
上体起こし(回)	27.08	+0.12(+0.56)	↓	23.58	-0.11(+0.52)	↓
長座体前屈(cm)	44.12	+0.62(+1.31)	↓	45.30	-1.02(+0.16)	↓
反復横とび(回)	52.76	+0.85(+0.53)	↑	48.03	+0.75(+0.40)	↑
20m シャトルラン(回)	82.94	-0.59(-0.75)	↑	59.04	+0.73(-0.49)	↑
50m 走(秒)	8.00	+0.02(+0.00)	↑	8.72	+0.09(+0.05)	↑
立ち幅とび(cm)	195.56	+0.53(+1.98)	↓	170.97	+1.07(+1.40)	↓
ハンドボール投げ(m)	20.02	-0.38(-0.54)	↑	12.95	-0.01(-0.24)	↑

※ は全国平均値以上 () は H30 年度の県と全国平均値との差

- ・男子 6 種目、女子 5 種目が全国平均値以上となった。
- ・シャトルラン等、男女共に 4 種目で前年度より全国平均値との差を改善した。
- ・女子は、50m 走及び反復横とびで調査開始以降最高値となった。
- ・ボール投げは、男女共に全国平均値を下回った。

3 運動習慣の状況

(1) 1 週間の総運動時間

1 週間で420分以上運動を行う児童生徒の割合

	H29	H30	R1	R1全国平均値	全国平均値との差
小学校男子	59.1%	56.9%	55.6%	51.5%	+4.1
女子	33.3%	34.0%	31.6%	30.1%	+1.5
中学校男子	88.0%	88.2%	86.2%	83.5%	+2.7
女子	69.8%	65.3%	67.4%	61.7%	+5.7

- ・総運動時間が420分を超える割合は、中学校女子以外は前年度を下回ったが、小学校男女、中学校男女ともに全国平均値を上回った。

(2) 運動やスポーツに対する意識の状況

「運動やスポーツが好き」と回答した児童生徒の割合

	H29	H30	R1	R1全国平均値	全国平均値との差
小学校男子	77.3%	77.8%	76.9%	71.2%	+5.7
女子	60.8%	62.3%	60.6%	55.5%	+5.1
中学校男子	67.4%	68.3%	63.6%	62.9%	+0.7
女子	49.1%	49.7%	48.4%	46.9%	+1.5

- ・小学校は男女共、「運動やスポーツが好き」と回答した割合が、前年度より低下したものの全国平均値を大きく上回った。
- ・中学校は男女共、「運動やスポーツが好き」と回答した割合が全国平均値を上回ったが、男子は前年度より4.7%低下し、女子は半数以下の割合となっている。

4 まとめ

(1) 小学校

「健康・体力づくり一校一実践運動」、「目指せ!やまなしチャンピオン!」事業をはじめ、体を動かす楽しさを通して運動の習慣化を図ったことなどにより、全国と比較し運動への意識が高くなっているが、体力の改善につながる取組を再考していく必要がある。今年度実施している、運動遊びを通じて投げる力を中心とした体力の改善を図る「もっと楽しい体育授業で体力アップ!」事業の効果の研究を行うなど、体力の向上につながる方策を更に検討していく。

(2) 中学校

「健康・体力づくり一校一実践運動」の成果や、運動部活動を含めた日常的な運動の実施などにより、体力合計点が4年連続で全国平均を上回ったが、運動への肯定的な態度を向上するための取組を工夫していく必要がある。

小中学生の時期に、運動やスポーツを好み、運動習慣を定着させることにより、生涯にわたるスポーツライフにつなげていくことが期待できることから、子供たちが運動を楽しみ、日常的に体力の向上を図っていくことで「一人一スポーツ」の推進につなげていく。